

受験生応援ねじプレゼントキャンペーン 今年度も始めました!

ゆるみ止めねじ「ギザタイト」を「ゆるみにくい・集中力持続」のシンボル・応援グッズとして受験生にプレゼントするキャンペーンを、本年度も11月24日から開始。「ねじ」をより身近に感じていただき、幸せが訪れるようお願いを込めて、内容をさらにパワーアップしています。



日東精工では、ねじの大切さをより多くの方に知っていただきたいという願いを込めて、本キャンペーンを2014年から始めています。そして、受験生本人からはもちろん、両親からお子さんへ、遠く離れて暮らすお孫さんへ、先生から生徒さんへ、資格取得を目指す友人へ、受験だけでなく仕事でくじけそうになった自分自身への励ましのためなど、多数の想いにお応えしています。

当社のファスナー（工業用ねじ）製品は、ホームセンターなどで誰もが購入できるJIS規格のねじではなく、自動車や家電、IT、医療分野など、多岐にわたる企業からの要求に応じてカスタムメイドするものです。当社は企業間取引を主とするメーカー、B to B企業なのですが、このキャンペーンを通して一般の多くの方にも、当社の事業や製品をご理解いただき、当社のファンになってい

ただくことができるようになりました。

そして業界紙、地元紙はもちろん、全国紙、NHKニュース、TV情報番組、Webニュースなど、メディアで取り上げられる機会が年を重ねるごとに増え、それに伴い応募数も増え、昨年度は1670件、総数5115個となりました。また個数限定、先着順と謳っていましたが、当社の理念である絆経営に基づく「日東精工にかかわるすべての人の幸せを目指す」という想いから、じつはこれまで応募者全員にプレゼントをしています。

ねじはモノとモノをつなぐもの。ねじによってモノがつくられ、モノを介して人と人はつながります。当社のねじは、モノとモノだけでなく、心と心も締結する、そんな役目を担っていければと思います。今年度も「受験性応援ねじ」が、多くの方々の励みや支えになればと願うものです。

キャンペーン品の仕様

自動車・家電・ITなど幅広い分野で使用される当社ゆるみ止めねじ「ギザタイト」を受験生用に特別加工。ねじ頭部に「祈成就」の刻印を入れ、専用台紙付きの赤い袋とともにプレゼントするものです。袋の赤は「挑戦、勝負、活力」を、ゆるみ止めという特長は「集中力持続」を、ねじの五角頭は「合格・ご(う)かく」を、金色加工は「美しい輝き、めでたい、成功、ナンバーワン」を、そして素材がアルミであることは「軽い。重く考え過ぎず、リラックスして実力を発揮」などをシンボライズしています。

応募方法

当社ホームページおよびハガキから応募が可能です。応募受付開始を①11月24日(受付終了)②2018年1月5日③2月1日④3月1日の計4回に分けて、それぞれ先着100名にプレゼント。

また、学校・クラス単位などでまとめてご希望の場合は、別途ご相談に応じます。

詳細は日東精工ホームページ

<http://www.nittoseiko.co.jp> をご覧ください。

ニュースレターで振り返る2017年

本ニュースレターでは山崎善也綾部市長や古山正雄京都工芸繊維大学学長、奥村傳ポプラ社会長などをお招きし、当社代表取締役社長材木正己との対談などを掲載してきました。ここでは新製品や展示会出展、あるいは新規事業などを月毎の一覧にし、2017年を振り返ります。

1月	産機事業部でNXドライブの新シリーズ「SD600T」ならびにファスナー事業部「CFタイト」本格受注開始／(2016年12月Release)	7月	JR広島駅すぐそばに広島営業所を開設。自動車分野を中心に中国・九州(一部)エリアでの業容拡大に対応
	欧州菓子の老舗チェーン「ユーハイム」河本武会長が『人生の「ねじ」を巻く77の教え』を推薦。大垣書店チェーンで販促再キャンペーン		J:COMチャンネルで当社社長材木正己のインタビュー「トップの言霊(ことだま)」放映(全2回)
	「第7回クルマの軽量化技術展」(東京ビッグサイト)に出展	『人生の「ねじ」を巻く77の教え』の印税をもとに綾部市図書館に児童書寄贈(書籍発行後3年連続で実施)	
2月	ファスナー事業部「KATAX-CI」を新発売	8月	「Nitto Technical Report 77号」を発行
	日東ASEAN会議開催/ベトナムから研修生を受け入れる		2017年12月期第2四半期決算説明会開催
3月	世界のファスナー業界誌「Fastener Technology International」で当社事業を紹介	9月	インドネシアNAI社、現地の日系ねじ製造会社から事業取得を発表
	2月11日 創立79周年を迎える		制御システム事業部から新型プロセスコントローラ「BC100」を新発売
4月	京都府鍍金工業組合で当社代表取締役社長材木正己が講演	10月	アジア6か国目となる韓国支店を開設
	制御システム事業部「打錠用杵測定装置」を新発売		「Aqua Kansai 2017」(グランフロント大阪)に出展
	2016年12月期第111期決算説明会開催		北関東営業所に「FSルーム」を開設
	ファインバブルセミナーで当社マイクロバブル洗浄装置「バブ・リモ」をプレゼンテーション		制御システム事業部「マイクロバブル生成装置シリーズ」販売開始
5月	「第3回受験生応援ねじプレゼントキャンペーン」終了。NHKのニュースで紹介されるなどメディア露出が増え、応募総数5000を超える。	11月	産機事業部「位置補正カメラ搭載ねじロボ」受注開始
	ホームページのリニューアルに伴いFacebookページも開設		「第20回関西機械要素技術展」(インテックス大阪)に出展
6月	創業当時のヘッダーとローリング機をオーバーホール・復刻し展示開始	12月	「LIVING&DESIGN 2017」(大阪南港ATCホール)に出展
	「第2回名古屋機械要素技術展」に出展		「モノづくりフェア 2017」(マリンメッセ福岡)に出展
	ねじとくんLINEスタンプ インドネシア語版を発売(日本語版は2016年12月発売)		「MTA HANOI 2017」(ベトナム ハノイ)に出展
7月	マレーシアでの産学連携決定で、自動地盤調査機「ジオカルテ」のグローバル化が加速	8月	「The Assembly Show 2017」(米国 イリノイ州)に出展
	「人とくるまのテクノロジー展 2017」(パシフィコ横浜)に出展		マレーシア「MPM社」を子会社化
8月	あやべ市民新聞で全15段を使った当社事業内容の特集	9月	アメリカの2支店を現地法人化。連結子会社「Nitto Seiko America Corporation」事業開始
	「あやべ市民新聞」で全15段を使った当社事業内容の特集		ファスナー事業部「タフアルム420」を販売開始
9月	「あやべ市民新聞」で全15段を使った当社事業内容の特集	10月	「IFFT/インテリアライフスタイルリビング」(東京ビッグサイト)に出展
	「あやべ市民新聞」で全15段を使った当社事業内容の特集		70年の歴史あるメディア専門紙「文化通信」で当社の地域貢献活動を紹介
10月	「あやべ市民新聞」で全15段を使った当社事業内容の特集	11月	あやべ市民新聞で全15段を使って当社事業内容の特集
	「あやべ市民新聞」で全15段を使った当社事業内容の特集		「第4回受験生応援ねじプレゼントキャンペーン」開始
11月	「あやべ市民新聞」で全15段を使った当社事業内容の特集	12月	「2017洗浄総合展」&「2017国際ロボット展」(東京ビッグサイト)に出展。
	「あやべ市民新聞」で全15段を使った当社事業内容の特集		安川電機と「ねじ締め自動化システム」共同開発
12月	「あやべ市民新聞」で全15段を使った当社事業内容の特集	1月	当ニュースレター連載コラムをまとめた『あやべ大好きBOOK』がポプラ社から発売
	「あやべ市民新聞」で全15段を使った当社事業内容の特集		「あやべ市民新聞」で全15段を使った当社事業内容の特集

※それぞれの詳細は当社ホームページやニュースレターバックナンバーなどをご参照ください。

「2017洗浄総合展」に出展。 新製品をお披露目しました

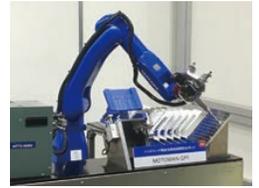
11月29日から12月1日まで東京ビッグサイトで開催された『2017洗浄総合展』に出展しました。当社制御システム事業部のマイクロバブル洗浄装置「バブ・リモ」は自動車分野などで既に採用され、有機溶剤不用で環境にやさしいことなどが高く評価されていますが、この基幹技術であるマイクロバブル生成機構単体をユニット化した「マイクロバブル生成装置シリーズ」を展示し、アピールしました。

また昨年同様、会期中に行われたセミナーで、当社制御システム事業部製造部設計一課の倉内亮平がセミナー講師を務め、大型モニターを使いながら「バブ・リモ」の応用事例を紹介しました。



大手ロボットメーカー安川電機と共同で 「ねじ締め自動化システム」を開発

当社は国内初の自動ねじ締め機を開発し、ねじ締めロボットを市場投入していますが、今般、安川電機と共同で、ねじ締めドライバと多関節ロボットを融合させた「ねじ締め自動化システム」を開発。『2017国際ロボット展』(11月29日～12月2日 東京ビッグサイト)で、初披露しました。



「2017国際ロボット展」安川電機ブースにてねじ締め自動化システムを初披露

今回の共同開発で、ねじ締めドライバとロボットの融合した動作が可能となり、ねじ締め工程が効率化。また、構成機器削減によるエネルギーの低減や作業現場での操作の簡素化によるセットアップ時間の短縮など多くのメリットが生まれます。多関節ねじ締めロボットとしてのラインナップが拡大し、汎用性や自由度が高まることで、お客様満足度を向上させるものです。

LED電球スピーカー 「MUELIGHT」をアピール

11月20日から22日まで東京ビッグサイトで開催された家具インテリア関連国際見本市『IFFT/インテリアライフスタイルリビング』に当社子会社の和光㈱と共同出展し、LED電球スピーカー「MUELIGHT (ミュライト)」などをアピールしました。

「MUELIGHT」はBluetooth機能を使いスマートフォンなどの音楽データと同期させ、部屋の照明器具をスピーカーとして音楽をより身近なものにするものです。

豪華客船「飛鳥」などでの採用が決定しており、更に宿泊施設やレストラン関係などへと販路拡大を目指しています。



既存の照明器具の電球を「MUELIGHT」に変えるだけで高音質の音響装置に生まれ変わる

北関東に「FSルーム」を開設。 お客様満足度120%をより強固に!

日東精工では今秋から北関東営業所にFSルームを開設しています。

当社製品のほとんどはお客様のご希望にお応えするカスタムメイドで、工業用ファスナー(ねじ)の選定に重要なねじ込み試験の立会いについては、これまでお客様には本社をおく京都府綾部市の八田工場にまで足をお運びいただいていた。今般、関東地区にFSルームを開設し試験機などを設置することで、関東エリア、あるいは関東以北のお客様の利便性を向上させて、商談をより迅速にスムーズにできる体制を整えたものです。当社では今後もお客様満足度120%をより強固なものにすべく邁進してまいります。



FSはファスニングソリューション (Fastening Solution)の略。

イメージにとらわれぬ
皇后さまのお誕生日の言葉に学ぶ

ステンドグラスの作品展を鑑賞する機会がありました。絵は通常は塗り重ねていく足し算ですが、ステンドグラスには引き算の技法もあるそうです。これまで海外の教会などでその美しさに目を眩ることはあったのですが、どんな小さな作品であつても光の当たり具合や見る角度で大きく印象が変わることを実感しながら、今年のお誕生日に 皇后さまが宮内記者会の質問に答えられた言葉を思い出しました。

7月に国連軍縮担当の上級代表に就任した中満泉さんのことに触れられ、「中満さん自身の活躍や彼女の発言から『軍縮』について広く深く考えられるようになった。軍縮という言葉を目にすると、ときには政治的、思想的なことと絡み合い難しく感じられる。でも核

廃絶とか武器を減らすという一面的なことではなく、『予防』という観点に立つことも大事。争い



このコラムは当社日東精工の人財教育に約40年携わっていただいた経営コンサルタント蒲田春樹氏が監修した言葉や教えを経営企画室で再編集して紹介するものです。なお、当法人財教育を一般向けにまとめた「人生の『ねじ』を巻く77の教え」(ポプラ社)も版を重ね、国内だけでなく海外版も発行されています

のもととなる貧困をなくす、経済援助をする、心のケアをすることも軍縮につながる、中満さんから学べてうれしかった」というもの。世界中がなんとなくきな臭い方向へと向かうように感じられるときに、美智子さまの言葉には温かいやさしい眼差しが感じられますし、またその内容は私たちの日々の暮らしや仕事の振り返りにも役立てられそうです。こうだという表面的なイメージにとらわれて見えるものが見えなくなってしまうている、本質的なことを見落としてしまっている。あるいは、最初からこれは難しいものだと決めつけてしまい、違う角度から解決を探ろうとはしない……こんなことが自分の周りで起こっていないか、年末に向けて再点検してみましょう。



あやべは、歌声がこだまする「合唱のまち」

ねじのある街・あやべの魅力

日東精工の本社がある京都府綾部市にはいろいろなキャッチフレーズがありますが、そのひとつが「合唱のまち」です。

綾部市合唱連盟主催で毎年12月に「市民合唱祭」が開催され(今年で38回目)、幼稚園児から80代の市民が参加し、歌を楽しんでいきます。綾部市は人口3万3000ほどですが、合唱連盟登録団体だけでも15弱あり、また連



盟に登録してなくても、たとえば消防団チームが結成されるなど、毎年20〜25団体が参加。また合唱祭前には「合唱団あやべ」も結成され、ふだん合唱団に所属してなくても、ひとりでも「合唱祭」に参加できたり、あるいは他の合唱団の人と交流できるようになっており、多くの歌声がハーモニーとなる喜びを、皆で分かち合えるようになっています。

ねじ大好き!

コラム

アンパンマンとねじ!



写真は2017年日本おもちゃ大賞を受賞した、アンパンマンくみた

てDIY「はしるぞっ!ねじねじアンパンマンごう」。10個のねじを電動ドライバーで各パーツを締結して、自分で組み立てて楽しむ知育玩具です。電動ドライバーのモーター部分を取り外し、本体に取り付けると駆動エンジンになって自走するという優れモノです。電動ドライバーといっても3歳児から楽しめる安全設計です。当社のねじは使用されてはいいませんが、「モノづくりにはねじが必要だ」ということをわかってもらえるおもちゃが評判なのはうれしいですね。小さなお子さんがお近くにいらっしゃる方はクリスマスプレゼントにいかが? 発売: ㈱セガトイズ